

平成28年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校第2学年 国語 出題のねらい等

	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別	
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	2年	エ 話の論理的な構成や展開などに注意して聞き、自分の考えと比較すること	話の論理的な構成や展開などに注意して、話し手の意図をとらえること。		○				○	
②		(2)		話すこと・聞くこと	2年	オ 相手の立場や考えを尊重し、目的に沿って話し合い、互いの発言を検討すること	話し合いで出された意見の共通点を、整理してまとめること。		○					○
③		(3)		話すこと・聞くこと	2年	イ 異なる立場や考えを想定して自分の考えをまとめ、論理的な構成や展開を考えて話すこと	話の論理的な構成や展開などに注意して聞き、立場を明確にして、意見を述べること。		○					○
④				話すこと・聞くこと	2年	(関心・意欲・態度)	自分の考えをまとめ、伝えたいことを的確に話そうとすること。	○						○
⑤	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	小6	「こた(える)」と読むこと	小学校6年配当の「応える」を「こた(える)」と正しく読むこと。					○	○	
			②	伝統的な言語文化と国語の特質	小3 2年	「ふか」と読むこと	小学校3年配当の「負」と中学校2年までに読み方を学習する「荷」を組み合わせた「負荷」を「ふか」と正しく読むこと。					○	○	
			③	伝統的な言語文化と国語の特質	小4 2年	「しせき」と読むこと	小学校4年配当の「史」と中学校2年までに読み方を学習する「跡」を組み合わせた「史跡」を「しせき」と正しく読むこと。					○	○	
⑥		(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	小6 1年	「収穫」と書くこと	小学校6年配当の「収」と中学校1年に学習する常用漢字「穫」とを組み合わせた熟語「収穫」を正しく書くこと。					○	○	
			②	伝統的な言語文化と国語の特質	2年	「漂(う)」と書くこと	中学校2年までに学習する常用漢字「漂(う)」を正しく書くこと。					○	○	
			③	伝統的な言語文化と国語の特質	小5 2年	「恩恵」と書くこと	小学校5年配当の「恩」と中学校2年までに学習する常用漢字「恵」とを組み合わせた熟語「恩恵」を正しく書くこと。					○	○	
⑦	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	2年	(1)ア(ア)作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界を楽しむこと	歴史的仮名遣いの読みを正しくとらえること。						○	○	
⑧	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	2年	(1)イ(ア)敬語の働きについて理解すること	「見る」の謙譲語「拝見する」を正しく用いること。						○	○	

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

平成28年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校第2学年 国語 出題のねらい等

	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別	
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用
⑨		(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	2年	(2)ア漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くこと	漢字の行書とそれに調和した仮名を正しく書くこと。					○	○	
⑩		(6)	① ② ③	伝統的な言語文化と国語の特質	1年	(1)イ(エ)単語の類別について理解すること	単語をその性質から、正しく品詞に分類すること。					○	○	
⑪	3	(1)		読むこと	2年	イ 例示や描写の効果、登場人物の言動の意味を考え、内容理解に役立てること	登場人物の言動から、「ほんとうの絵」とはどのようなものかを読み取ること。				○		○	
⑫		(2)		読むこと	2年	ア 語句に注意して読むこと	「眼玉をぱちくりさしていた」という表現の表す意味を文脈に応じて的確に読み取ること。				○			○
⑬				読むこと	2年	ウ 文章の表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめること	登場人物の言動の意味をとらえ、根拠を明確にして自分の考えを書くこと。				○			○
⑭		(3)		読むこと	2年	(関心・意欲・態度)	語句の意味や心情を表す語句などに注意して読もうとすること。	○						○
⑮	4	(1)		読むこと	2年	ウ 文章の展開について、根拠を明確にして自分の考えをまとめること	書き手の意図をもとに、資料の示された目的と効果についてとらえること。				○		○	
⑯		(2)		読むこと	2年	エ 文章に表れているものの見方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもつこと	以前のメダカの状況を読み取ること。				○			○
⑰		(3)		書くこと	1年	ウ 伝えたい事実や事柄について明確に書くこと	伝えたい事実や事柄を明確にして、情報カードにまとめること。			○			○	
⑱		(4)		書くこと	2年	ア 社会生活の中から課題を決め、多様な方法で材料を集めながら自分の考えをまとめること	設定した課題について、それに関連する材料を収集すること。			○			○	
⑲		(5)		書くこと	2年	ウ 事実や事柄、意見が相手に効果的に伝わるように説明や具体例を加えて書くこと	考えの根拠となる事柄に、分かりやすい説明や具体例を加え、説得力のある文章を書くこと。			○				○
⑳				書くこと	2年	(関心・意欲・態度)	条件に合わせて自分の考えを書こうとすること。	○						○

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。